



ヨコハマ市民まち普請事業

第2次整備提案書

※ 記入上の注意

- 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。
- 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

1 整備提案の概要について

整備提案名	地域に根ざす技術を生かしふるさと大道の風景をつくる
提案グループ名	ふるさと大道の風景をつくる会
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	横浜市金沢区大道町2丁目3-1
整備したい施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自噴する井戸の設置により、トンボ池や田んぼへの水の供給ができる水循環ネットワークづくり。 ・ トンボ池を中心とする環境学習フィールドの整備により、小学校周辺の地域の人達に、昔懐かしいふるさと大道の風景を偲び、楽しむ事のできる空間施設整備。 ・ 自噴する井戸は、日常的に親しまれている空間として整備し、災害時に有効に使える給水利用施設空間とすることで地域の防災拠点施設整備に繋がる。
整備助成金申請 予定額	500万円
設計及び整備の スケジュール	<p>平成22年の春に、市民参加型の井戸掘り作業がスタートできる様に、来年春迄の広報活動を通して、大道小学校の井戸掘り協力者の呼掛けを広げて行き、井戸を中心とする水循環ネットワークづくりやトンボ池周辺のふるさと風景づくり整備等の計画を行う。</p> <p>施工1：竹材の質の確保から先行して、冬期に上総掘り井戸用の竹材を山から切り出し、4月から市民参加型で竹ヒゴづくり等の井戸掘り準備作業に入る。</p> <p>施工2：6月から専門家による井戸掘りに着手し、7～8月の夏休みを利用して、井戸孔内の安定期に住民、小学生及び広報により集まった市民の参加により上総掘り体験参加型の井戸掘削工事。</p> <p>施工3：夏休み期に住民参加により井戸掘り作業参加と併せて、その他、トンボ池周辺の水車、四阿（あずまや）、ベンチ等修景物加工、及び揚水ポンプ用のモニュメント、せせらぎづくり等の様々な作業に楽しんで参加できる体制づくりに入る。</p> <p>施工4：井戸掘り専門家による最終段階の井戸掘り工事として、9月予定の井戸水の自噴を待って、住民参加による井戸及び周辺の洗い場、排水側溝接続などの工事に入る。</p> <p>施工5：10月の秋口に大道小学校の生徒による、井戸の吐水口のデザインコンペを行い、選定後子供達の手で製作に入る。</p> <p>施工6：3月にすべての工事の終了を待って、これまで関わった地元、参加市民等を交えて、他地域の協力者や井戸吐水口デザインの小学生等に、感謝状等の授与式を兼ねたイベントの開催。</p>

2 創意工夫について

<p>計画について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>(住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 池の水が枯れかけている事から、安全に掘れる場所での井戸設置は池よりも低い所に位置する。太陽光利用のポンプや地元材を利用した竹樋、水車等、自然に優しいエネルギー利用による水の循環システムを計画する。 参加型井戸掘りの「モチベーションの継続」が課題となる。その理念づくりと参加の方法として、当小学校のOBを中心として「我が手で学校にシンボルを残す」を掛声に広く参加者を募る。 子供達の思いを形にする為に井戸の吐水口をデザインコンペにより選定、粘土で作成し具体的な形として残す。 井戸掘りの地質サンプルや工具を大道コミュニティハウスの資料館に残し、脇にあるトンボ池の周辺に四阿やベンチを作り地域住民が訪れやすい施設誘導を図る。それが災害時の給水施設としての認知度が上がり、防災拠点機能の充実に繋がる。
<p>整備における地域での費用や労力の負担について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>※ 詳細については、「想定整備費用内訳書(第3号様式)」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地元住民の職能登録：小学校のPTAや地域住民の中にいる井戸掘り経験者、竹細工や大工、鳶等の職能専門家に声をかけて、当該計画に参加できる人達を当該会員として『職能登録』を行う。整備にかかる労力の大半は、一般の住民参加の協力下に資金負担を軽減し、整備を実施する予定であるので、工事の過程で職能に合わせて一般市民の作業参加者に指導、助言をしてもらう。 地元材料供給の協力：コンクリートや、高度な技術資材は別として、多くの材料は地元住民の協力で、安価な地元供給資材として杉の間伐材や竹材を利用して、当該整備を行う事とする。
<p>整備した施設の維持管理・運営^{注5)}計画及びその実施方法などについて、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>注5) 施設を活用したまちづくりイベント等を含む。</p>	<p>地元住民と学校のより強い連帯</p> <p>ふるさと大道の風景をつくる会は幅の広い参加を求める為に新たな会を起ち上げ、其の構成は従来のふるさと侍従川に親しむ会、地元町内会、大道小学校のPTA及び出身者、地元消防団の人達である。此れ迄、日常的に、定期的に川のクリーンアップ活動、子供達の生き物野外活動、PTA活動、消防団の定期訓練等を当該小学校を拠点に活動してきている。従って前述の各活動グループの時間調整の中で、定期的に井戸の清掃、トンボ池の修景物、水車や揚水ポンプ、竹樋等の維持管理活動を行う予定である。</p>

3 実現性について

<p>地域(地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等)での合意形成や関係機関との調整結果の概要について記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上総掘りの井戸の欠点は地中の事は実際に不明であり、予定長に達しても水の出ない可能性もあり得る事を本会全員に認識してもらう。従って掘削途中で地質の専門家の助力を求めたり、継続して掘るモチベーションの維持が大切となる。地元住民の出身校OBによる「我が手で学校にシンボルを残す」を理念として、町内会、PTAと地元住民の連系により、井戸掘りの体験参加者を広く募る事とした。 地権者である横浜市教育委員会に上総掘りの井戸掘りの許可を求め、地元住民と本会と当該小学校の合意体制の下での了承を得た。 井戸掘り体験参加者を広く募る為に、本会のホームページを起ち上げ、金沢区の広報協力を求め、区のホームページの区民のページとリンクした。
--	---

4 公共性について

<p>地域のどのような課題やニーズに基づいて整備計画が作成されたのか、また整備した施設が地域にどのくらい貢献するか記入してください。</p> <p>※ 第1次整備提案書よりも具体的に記入してください。</p>	<p>大道小学校のトンボ池が地域や全国レベルで、環境学習の拠点として知られてきて久しい現在、湧水の水が枯れかけ、池の生態環境は危機的状況にある。子供達や地域の住民は湧水の復活を望み、上総掘りの井戸に繋がる本計画に期待を募らせてきた。</p> <p>子供達の発意である井戸の水がトンボ池に注がれ、生態環境が保全され、水車や四阿、ベンチのある周辺の施設を充実することにより、大道コミュニティハウスの利用者がトンボ池に目を向け、ふるさと大道の風景を偲び楽しむ事のできる施設と成ることを目指す。</p> <p>子供達や地元住民による市民体験参加型による上総掘りの井戸の存在が災害時の認知度向上に連なり、地域の防災拠点としての機能を更に充実する事となる。</p>
--	--

5 費用対効果について

<p>整備コスト縮減について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>(材料の調達方法や施行業者への発注方法など)</p> <p>※ 整備に要する費用や労力の負担については、「2 創意工夫について」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民の協力の下に資材の提供：地域住民の協力の下に、個人が所有する山の竹林や杉林の間伐材等から上総掘り井戸の道具である竹と掘削道具、木製加工品の低額支給が期待され、それらの材料とコンクリートや鋼材の既製の原材料と複合的に利用して市民参加による労力を提供してもらう事で全体のコストをかなり抑制する事ができる。 ・住民の中から専門職の人達の協力を求める仕組みづくり：本会会員に様々な専門家が多くの事と、町内や他の住民にも声をかけ、参加できる段階と技術を結べる職能登録をしてもらい、技術をより低額で本事業に楽しみながら参加、提供してもらう事で、整備段階でより確実な施工が期待できる事、子供達が安全な施設利用ができる事等、相互有効に働ける事が、子供達の学校と町内会、地域住民と本会のメンバーの結束を更に強める事となる。
--	--

6 地域まちづくりへの発展性について

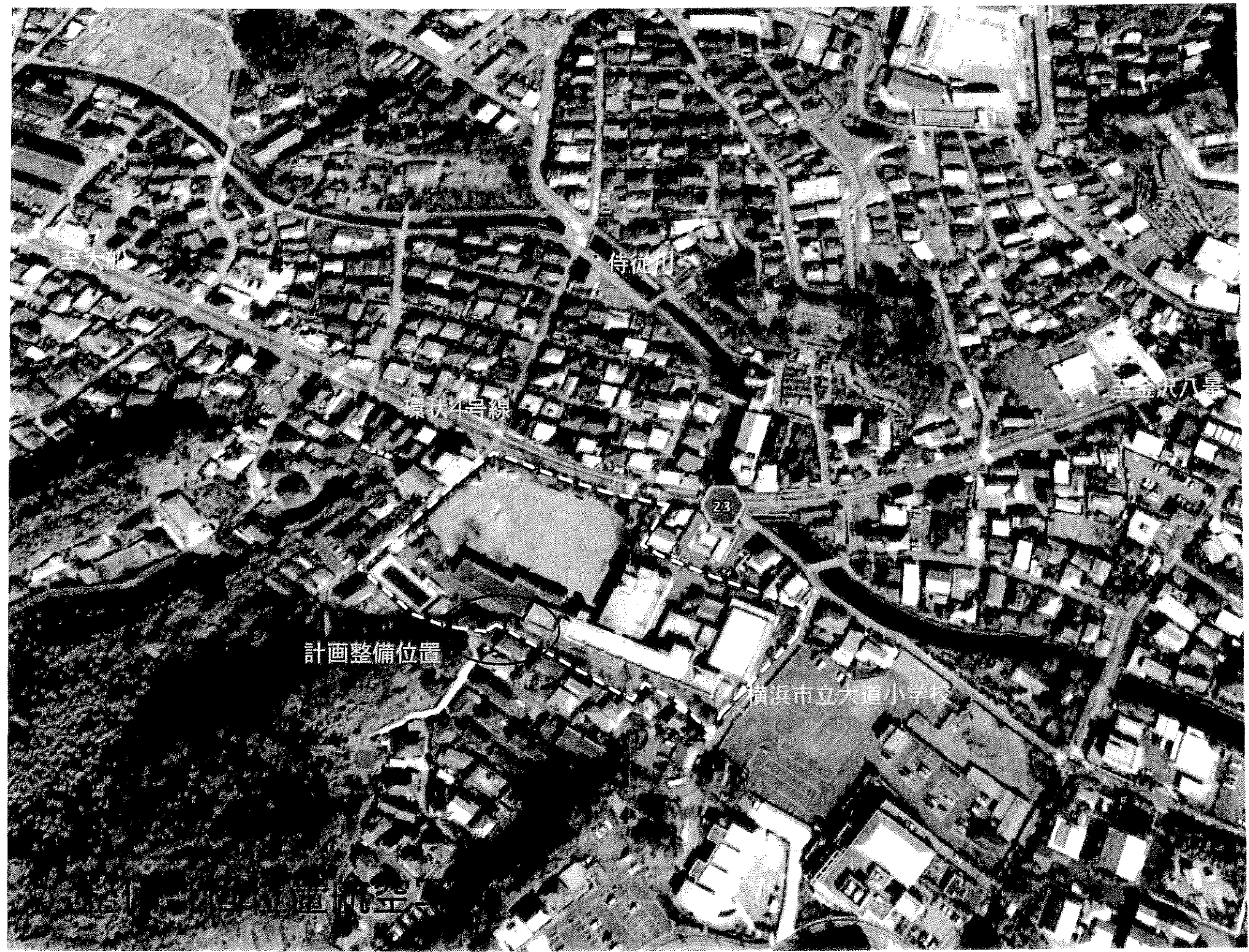
<p>整備をきっかけとして、地域コミュニティが広がる又は深まる可能性、及び地域のまちづくり活動が活発化する可能性について記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小学校と住民の関係：水がでる迄井戸掘りを継続するモチベーションを保って、小学校OBを中心に「我が手で学校にシンボルを残す」を理念として、市民体験参加型の上総掘りの井戸掘る事でふるさと大道の自然や風景に目が行き届き、自分の住む地元の愛着がより増す事となり、トンボ池周辺の施設の維持管理を通して目に見える形で効果的に地域住民と学校がより親密な交流が期待される。 ・昔の農具等を展示している大道コミュニティハウスの資料館の充実：上総掘りの工具や地質サンプル、本計画で調べた井戸の位置等を資料館に展示する事で、地域の地層や歴史風土を知る材料を提供する。
---	--

7 特にPRしたい点について

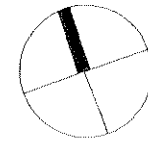
<p>提案について特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<p>本計画により、千葉や鎌倉に点在する市民参加型の上総掘りの井戸掘り体験グループの交流を通して、井戸を掘る目的と動機、その背景、各地域の市民性、井戸水、地層や地形、風土等の違いや共通点が浮き出て、東京湾文化圏や金沢大道の特異性がより鮮明になる。</p>
-------------------------------------	---

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

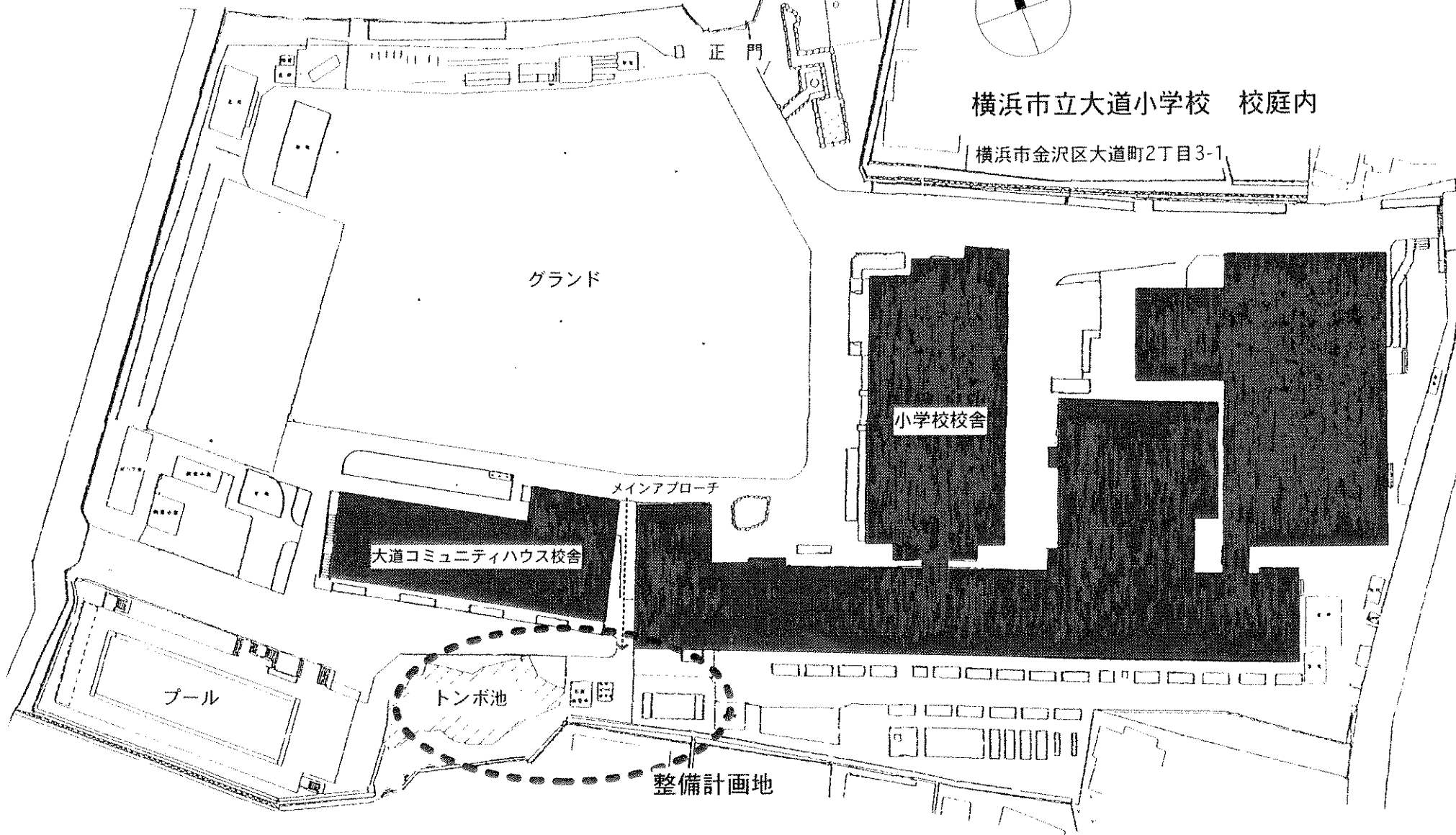


前面道路 主要地方道原宿六浦線（環状4号線）



横浜市立大道小学校 校庭内

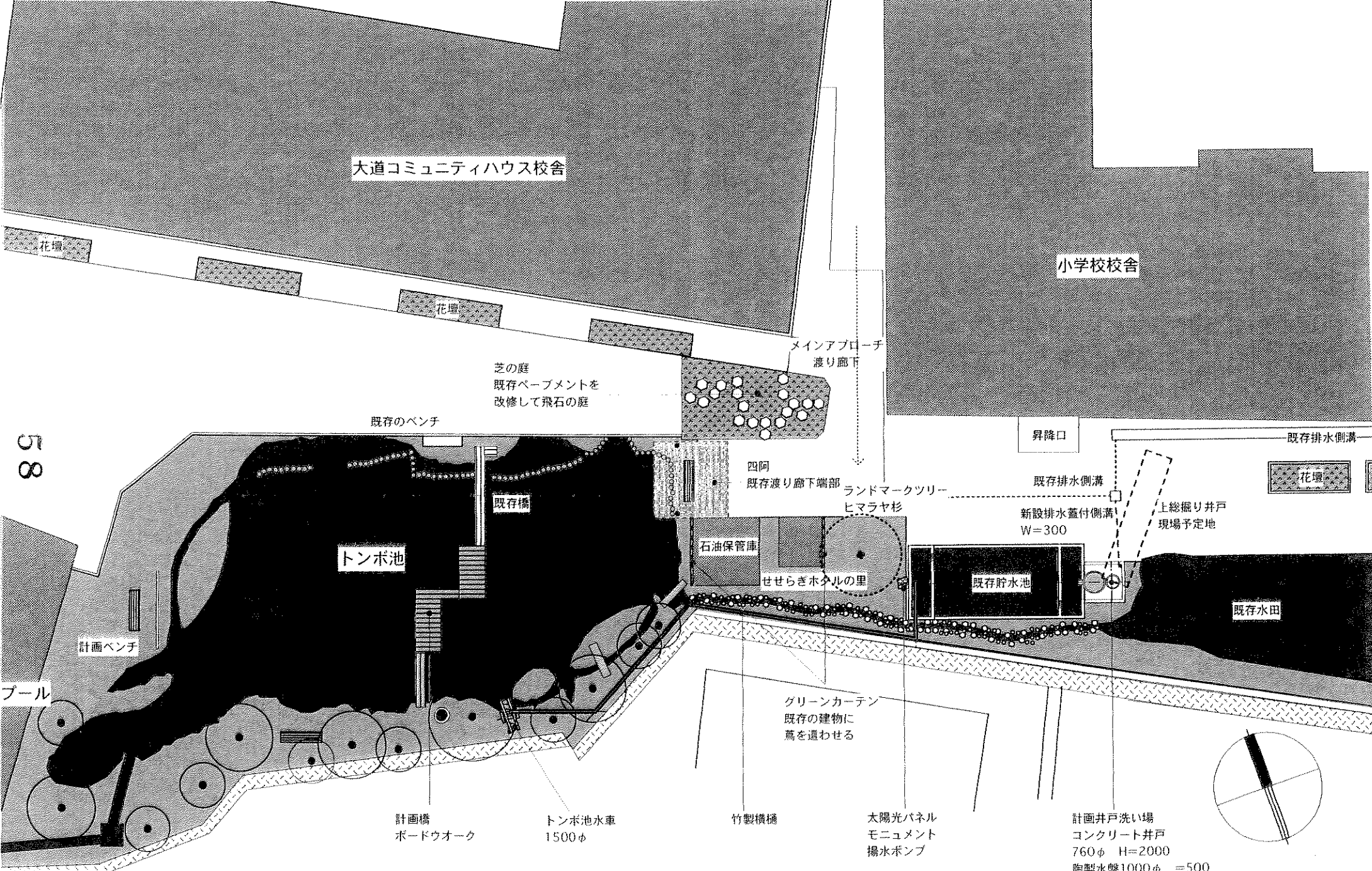
横浜市金沢区大道町2丁目3-1



57

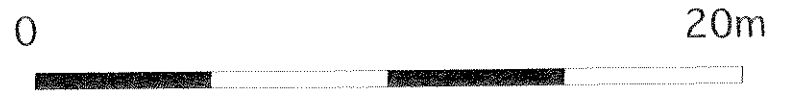
位置図 1 : 500





58

井戸周辺整備計画平面図 1 : 150



ヨコハマ市民まち普請事業

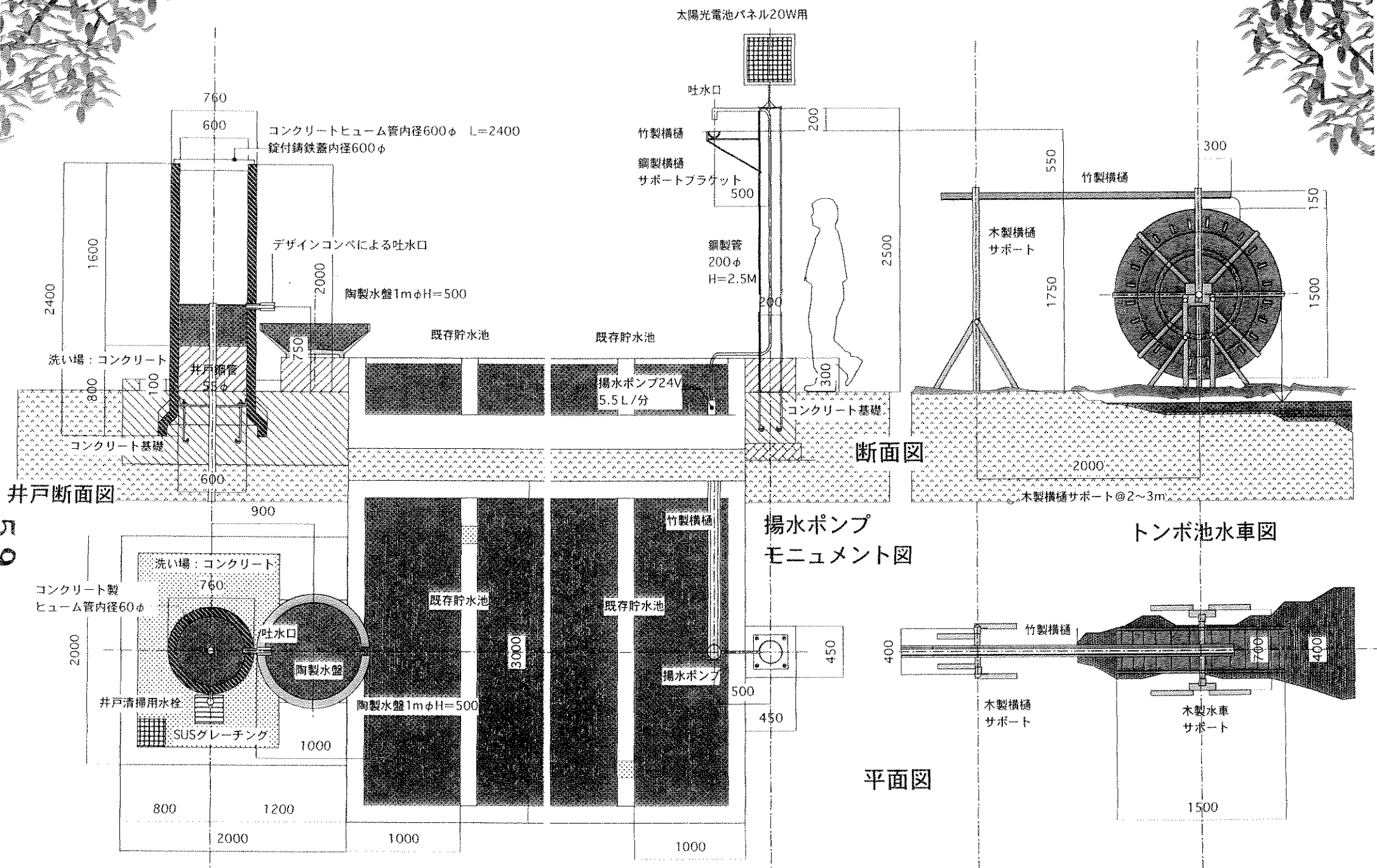
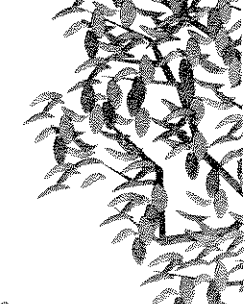
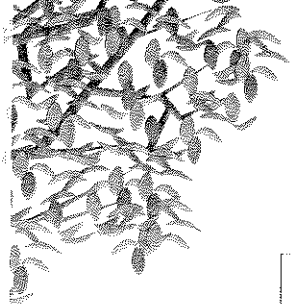
想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 （費用又は労力の負担等）
施工監理費	施工図制作	10人			コーディネーター 地質学専門家等
	監理立会い	40人	20,000/人	1,000,000	
	計			1,000,000	
井戸掘り工事	組立、運搬 井戸掘り準備工	1式	—	150,000	地元井戸掘り職人により孔内不安定期（着手期、自噴直後各10m位）を掘り、安定期の間は専門家の指導の下に住民や小学生の参加により掘削作業を継続する。
	井戸掘削工事	60m	25,000/m	1,500,000	
	計			1,650,000	
井戸・及び 井戸周辺工事	コンクリート製 ヒューム管井戸 600φ h=2.4m	1式		150,000	ヒューム管、陶製水盤、セメント資材等を購入し、井戸の設置、洗い場のコンクリート工事及び、排水側溝接続工事等を住民参加で行う。 4人×5日 井戸の吐水口（上部水栓）の1つは小学生たちのデザインコンペで選定し粘土で製作する。
	水栓上下2ヶ所 陶製水盤 1.0mφ h=500	1式		420,000	
	洗い場 コンクリート 2.0m×2.2m	1式		160,000	
	グレーチング SUS 300×300	2カ所	5,000/カ所	10,000	
	排水側溝 W 300	3m	20,000/m	60,000	

計				800,000	
揚水ポンプ モニュメント 竹樋・水車	太陽電池 20W 揚水ポンプ24V (5.5L/分) コントローラー 揚水チューブ 25φ モニュメント 鋼製管200φ h=2.5m 基礎、太陽電池 下台加工組立	1式 1式		100,000 250,000	井戸水の池への注水は太陽光エネルギーポンプキットを購入、太陽光電池パネルの加工物をモニュメント化し、専門家の手で組上げ、揚水ポンプの据付工事などを住民参加により加工組立てを行う 4人×5日
計				350,000	
竹樋加工、 及び水車工事	檜水車 5尺 組立工事込み 竹横樋及び 鉄製支柱工事	1式 23	10,000/m	450,000 230,000	檜水車キットを購入、横樋の竹材を地域の協力の下に取得し住民参加により組み立て工事 5人×4日
計				680,000	
トンボ池周辺 修景物工事	せせらぎづくり W=300 護岸石、流れ 四阿 3m×3m 支柱、梁杉丸太 屋根 野地合板 葎葎き トンボ池橋加工 ボードウオーク 木製ベンチ	32m 1カ所 9.4㎡ 3カ所	6,000/m — 7,000/㎡ 40,000/ カ所	192,000 142,000 66,000 120,000	ベンチやボードウオーク、土台等の木材の資材は購入し、四阿の屋根等は地元侍従川の葎を利用し、それらの組み立て加工、及びせせらぎの流れ作りは住民参加により加工、組み立て工事を行う。 4人×10日
計				520,000	
合 計				5,000,000	



59

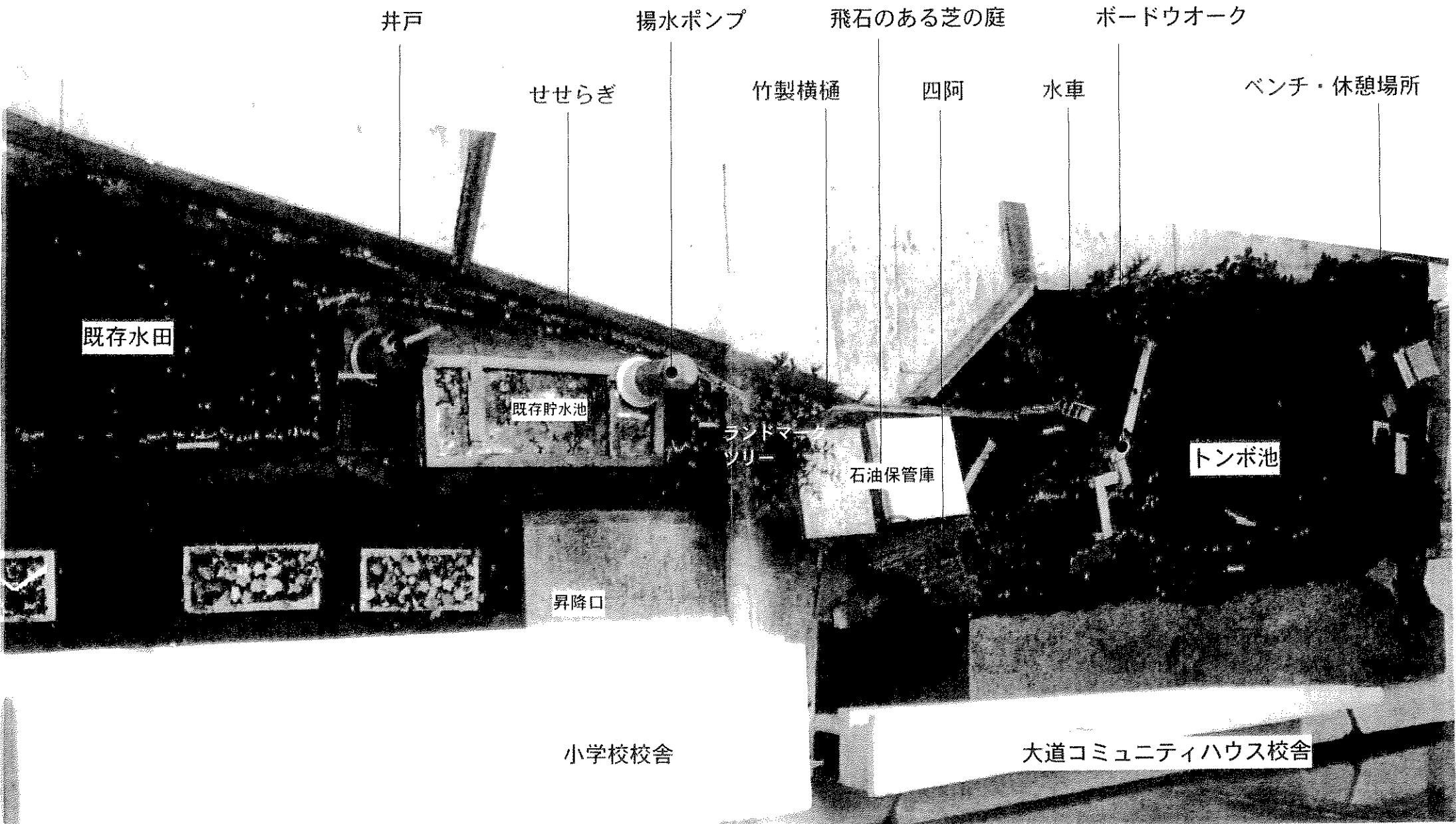
井戸平面図

井戸及び池廻り修景物詳細図

1 : 30

計画地ジオラマ

横浜市立大道小学校6年生制作によるトンボ池周辺の「思いを形にしたジオラマ」



井戸

揚水ポンプ

飛石のある芝の庭

ボードウオーク

既存水田

せせらぎ

竹製横樋

四阿

水車

ベンチ・休憩場所

既存貯水池

ランドマークツリー

石油保管庫

トンボ池

昇降口

小学校校舎

大道コミュニティハウス校舎